

奈良県の労働市場の動き（令和8年8月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.12倍で前月を0.01ポイント上回りました。
- ・全国は1.18倍で、奈良県は0.06ポイント下回りました。
- ・近畿ブロックは1.07倍で、奈良県は0.05ポイント上回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は21,897人で、前月より0.1%の増加となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は19,543人で、前月より0.5%の減少となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は2.05倍で前月を0.07ポイント上回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は8,021人で、前月より5.3%の増加となりました。

<就業地別の求人数を用いた求人倍率>

- ・就業地別有効求人倍率は1.23倍となり、前月を0.02ポイント上回りました
- ・就業地別新規求人倍率は2.13倍となり、前月を0.05ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「製造業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比2.4%増）、
製造業（同5.8%増）、
運輸業、郵便業（同1.0%減）、
卸売業、小売業（同8.7%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同18.7%減）、
医療、福祉（同10.4%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同7.9%減）

- ・新規求人数（原数値）7,769人のうちパート求人は3,320人でした。パート求人の比率は42.7%でした。

- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,906人で前月より1.7%の増加となり3ヶ月連続の増加となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は945件でした。

前年同月比3.6%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

- ・雇用保険受給者実人員は5,121人でした。

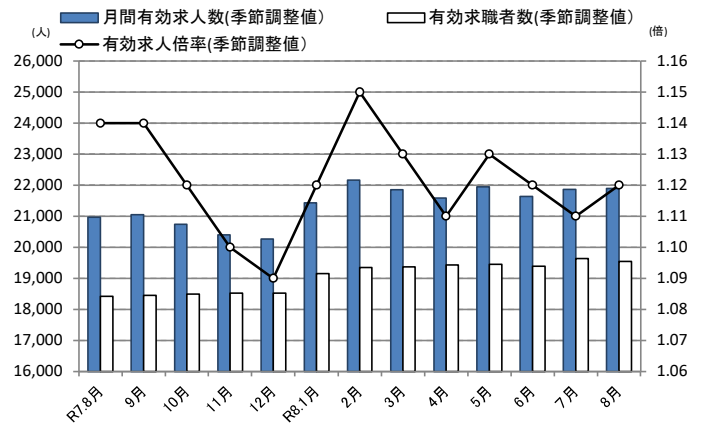
前年同月比で0.4%の減少となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和7年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

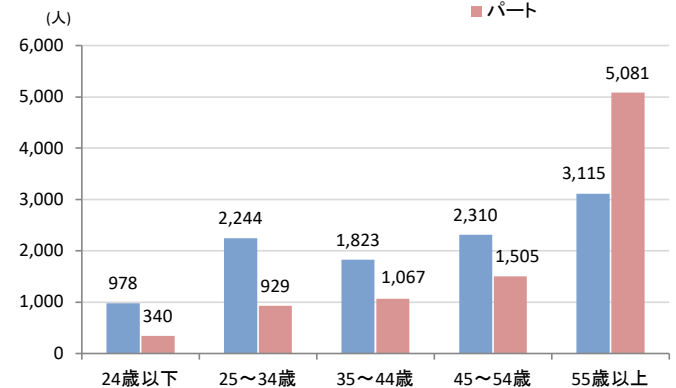
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

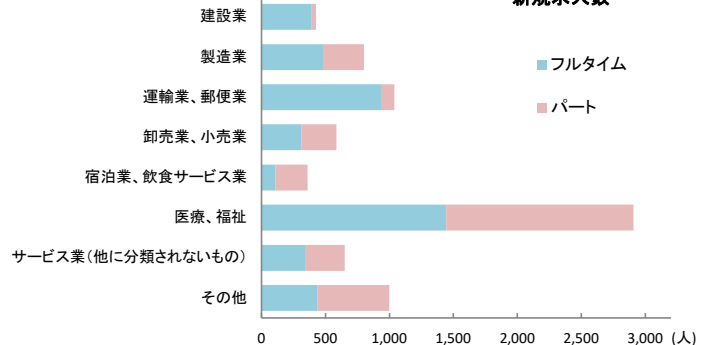
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求職状況



新規求人数



新規求人の産業別割合

